

記入例

条関係)

奨 学 金 貸 付 申 請 書

ふりがな	ごせん こういち		男・女 (満 18 歳)		
氏 名	五泉 甲一		平成17年 4月 29日生		
現住所	〒 9 5 9 - 1 6 9 2 五泉市太田 1 0 9 4 番地 1		電話 0 2 5 0 - (4 3) - 3 9 1 1		
	貸付申請額 (該当する 番号を○で 囲む。)	1 高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校(1～3年生)及び専修学校の高等課程(月額)10,000円 2 短期大学、高等学校(専攻科)、専門職短期大学、高等専門学校(4、5年生・専攻科)、専修学校の専門課程(月額)20,000円 ③ 大学、専門職大学、大学院(月額)30,000円	貸付期間	R5年 4月 1日から R9年 3月 31日まで	
進学・在学学校学科名	〇〇大学日本近代史学科 (奨学金を受ける対象の学校名と学科名を書いてください。)				
家 族 の 状 況	続柄	氏 名	年齢	職 業 勤 務 先	年収(税込)
	本人	五泉 甲一	1 8	△△高校 3年	
	父	五泉 乙	4 5	A B C ニット(株)	3 9 0 万円
	母	五泉 丙子	4 1	メリヤス内職	3 5 万円
	弟	五泉 丁二	1 6	□□高校 1年	
	祖父	五泉 戊	7 2	無職	
	叔父	五泉 己一	4 3	いろは工業(有)	4 5 0 万円
申請理由	(家庭状況などを詳しく書いてください。)				

以上の記載事項に相違ありません。五泉市の奨学生として決定いただきたく、お願いいたします。

奨学生として採用のうえは、五泉市奨学金貸付条例に従い、奨学生としての責務を

● 注意 ●

- 署名はいずれも本人の自筆であること。
- 保証人は、市内在住であり、申請人と別世帯の18歳以上で保証能力のある者であること。
(市内に保証人となる方がいない場合、ご相談ください)
- ◎貸付決定後、連帯保証人および保証人より借用書類に実印を押印いただくほか、印鑑証明書が必要となります。

学 生 本 人 五泉 甲一 印

保証人(保護者) 五泉 乙 印

証 人 村松 庚 印

(大学正本人と保護者の印鑑は、別にしてください。)